



塚越小だより



令和7年度 No.4
令和7年7月1日
蕨市立塚越小学校
048-442-2218

だれにだって お誕生日

校長 竹越 典子

1学期の終業式まで残り3週間となりました。先週行われた授業参観・懇談会では、多くの皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。元気いっぱい、笑顔いっぱいなお子様の姿を見ていただけたことと思います。夏休み明けの2学期につながるよう、終業式までの間にしっかりとまとめをしまいいります。

さて、先日の音楽朝会では、3年生による「だれにだってお誕生日」の発表がありました。ライブ感のある素敵な音楽朝会でした。この曲をご存じの方も多いと思いますが、「1月生まれ〜♪」「は〜い♪」「2月生まれ〜♪」「は〜い♪」と全部の月を言っていく返事をする歌です。体育館いっぱいに元気な歌声が響き渡りました。塚越小学校の児童全員と、もちろん教職員も自分の誕生日の時に、「は〜い♪」の返事。だれにだってある誕生日。この歌を歌うことで、誕生日をとっても大切な日として、特別なものとして認識し、お祝いすることの喜びや友だちを思いやる気持ちにつながると思います。



また、6月5日は、塚越小学校の開校記念日でした。本年度で56周年を迎えます。塚越小学校の校章の由来は、蕨の葉をデザイン化したものが3つありますが、これはそれぞれ知育・徳育・体育を意味しています。（「かしこく・やさしく・たくましく」ですね。）次に、蕨の葉についている直線がそれぞれ「塚越小」に向かっています。これは、塚越小の児童が知育・徳育・体育がバランスよく保たれた子供に育つことを意味しています。最後に、「塚

越小」を取り囲んでいるのは早春の新芽で、この新芽はいつも塚越小学校の児童を新鮮な目で見守っている先生、保護者、その他多くの方々のことを意味していてかつ、そういったあたたかいまなざしを受けて、塚越小学校の児童が、すくすく育っていくことをも意味しているそうです。

児童一人一人が、毎日の学校生活の中で、自分を大切に、自分自身を受け入れ、何事にも自信をもって意欲的に取り組み（**自分** 大好き!）、友だちの意見や考え方を尊重し、多様な価値観を受け入れながら、良好な人間関係を築き（**友だち** 大好き!）、かかわってくださっている、まわりの方々に感謝する気持ち（**学校 この町** 大好き!）を持てるよう、引き続き、教職員全員が力を合わせて教育活動を行ってまいります。たくさんの幸せでいっぱいな、Well-Being（ウェル・ビーイング）な塚越小学校を目指して……。

